

# 千葉経大新聞

第63号行  
千葉経済大学  
千葉市稲毛区轟町  
3-59-5 (〒263-0021)  
TEL.043(253)9111(代)  
FAX.043(254)6600  
https://www.cku.ac.jp

## 一人も棄つべき者はない 創立者の掲げる教育者魂



学長 佐久間 勝彦

の自らの実践(自強会)を踏まえて、「まごころを以て論せば必ず生徒は動いて呉れる」と体得しての信念の表明である。

千葉経済学園の創立者である佐久間惣治郎は、孟子の「至誠を以て一貫する」を援用して、「一人も棄つべき者はない」という教育愛に燃えた教育」を遂行したいと述べた(本校の教育)1948年執筆)。旧制山形中学教師時代

「棄てる」は(見すてる・うちすててかえりみない・かまわない・しりぞける)という「意思を持ったすてる」であった。「棄」は会意文字で、戦いや飢餓で苦しむ時代に赤ん坊をすてざるを得なかったことを「赤ん坊」「ちりとり」の箱を「両手」を象徴する部位の組み合わせで成り立つ。「棄」のつく熟語には「棄民・棄業・破棄・投棄・棄権・棄却・自暴自棄」等があって、いずれも、大切な命や重要なものごとを打ち棄ててしまう行為に充てられている。

「棄」は「見すてる」ではなく「手がかかって困り果ててしまう生徒・学生であつても、真心をもって接すれば、必ずその論しを受けとめて歩みを改めていく。「一人も棄つべき者はない」という哲理には、生徒・学生と向き合うにあつて胸に刻まなければならない教師魂が謳われている。学園の建学の精神は「片手に論語 片手に算盤」で、倫理・道徳を培うとともに専門的な知識や技量を修めて社会に貢献する人材の育成である。真摯に人生を歩んでいく生徒・学生たちの背中を押しつけて、学園は今年89年を迎えた。

## ICT教育の充実に向けて



学部長 山浦 裕幸

本学では、ICTを活用した教材に関するアンケート調査や授業の実践例をもとに、より質の高い教材作りの

昨今のコロナ禍においては、ICT(情報通信技術)を活用した遠隔教育が必要となり、対面授業を基本とする本学においてもごく一部の授業は、現在もオンデマンドで実施しています。ただ、ICTの活用は遠隔授業のためということではなく、わかりやすい授業の実践や学習の効率化のために対面授業においても求められるものとなっています。学生にとっても、ICTスキルを身につけることが、これからの時代、必ず必要となります。



in Campus ポータル・LMS

本学では、ICTを活用した教材に関するアンケート調査や授業の実践例をもとに、より質の高い教材作りのための無線LANの整備も昨年度行っています。さらに、今年度からは、学向きのポータルサイトとLMS(授業支援システム)を統合した「in Campusポータル・LMS」を導入しました。「ポータル」では、学生への連絡、授業の休講・補講に関する連絡、アンケートなどの機能を利用できます。また、「LMS」では、出席登録、授業の連絡、資料配布、課題提出、テストなどの機能が利用可能となっています。とくにLMSの導入により、学生の学習の進捗状況の把握や習熟度に応じたサポートがより効率的に行えるようになりますと考えています。また、少し先の話ですが、令和7年度のカリキュラム改

りやを後ろの山に棄てまじよか」で始まる。問われた人は「いえいえ、それはなりませぬ」と首を振る。そして、「象牙の舟に銀の櫂、月夜の海に浮かべれば、忘れた唄を思い出す」と諭す。手がかかって困り果ててしまう生徒・学生であつても、真心をもって接すれば、必ずその論しを受けとめて歩みを改めていく。「一人も棄つべき者はない」という哲理には、生徒・学生と向き合うにあつて胸に刻まなければならない教師魂が謳われている。学園の建学の精神は「片手に論語 片手に算盤」で、倫理・道徳を培うとともに専門的な知識や技量を修めて社会に貢献する人材の育成である。真摯に人生を歩んでいく生徒・学生たちの背中を押しつけて、学園は今年89年を迎えた。

## 企画展示

### 「がんばれ銚子電鉄」を開催しました

### 総合図書館

総合図書館では前期企画展示として、来年開業100周年を迎える銚子市の小さなローカル鉄道「銚子電鉄」の紹介展を開催しました。

1923年に開業した銚子電鉄の沿革や車両の変遷、また、経営状況の悪化を救うべく行っている数々のユニークな施策や発売以来銚子電鉄を支えてきたぬれ煎餅・ますい棒などお菓子の製造販売など正に向けて、情報関連の科目の充実やBYOD(自分のパソコンやタブレットを持ち込む)の導入についての検討も進めているところです。本学では、ICT環境を向上させ、授業方法などを工夫することに、教育の質をさらに高めてまいります。



6月18日(土)には、千葉市の神谷市長も来場され、銚子電鉄の様々な取組をご覧になって、「経営戦略の知が詰まっています、地域づくりの参考になる」と述べられていました。また、銚子電鉄からは竹本社長、柏木常務も来場され、竹本社長は「皆さまの熱い応援で、何とか経営を維持できている状況です。これを機会にぜひ、夏休みに銚子に来ていただければありがたい」と仰っていました。尚、この企画展については

この度は、創部34年にして初めてとなる千葉県大学野球連盟1部リーグ優勝ならびに第71回全日本大学野球選手権大会に出場することができました。厳しい練習に耐え、日々目標に向かって努力した学生たちの頑張りが報われた瞬間でもありました。とても苦しい戦いの中、下を向かかけた瞬間もありましたが、2022年のチームスローガンでもある『勝ち切る』勝つための姿勢を具現化し、勝利を自らの手で掴み取った選手には、感謝の気持ちしか生まれません。また、学長先生をはじめとする大学関係者の皆様には、千葉テレビ等で放映され、また千葉日報、共同通信のネットニュースで配信されたこともあり、開催期間中に、学外の方を含め1,170人の見学者が来館されました。

## 千葉県リーグを制し 全日本大学野球選手権に初出場



硬式野球部が千葉県大学野球春季リーグ(1部)で念願の初優勝を飾り、6月に行われた第71回全日本大学野球選手権に初出場しました。東京ドームで行われた試合の対戦相手は広島六大学野球連盟代表の近畿大学工学部。大学では初めての壮行会を行って選手たちを送り出しました。残念ながら初戦敗退となりましたが、全国大会出場は創部以来の快挙!選手たちが東京ドームで戦う姿は私たちに大きな感動を与えてくれました。チームを率いる高橋監督からコメントをいただきました。

厚いご声援やご支援、ご協力を頂きまして、誠にありがとうございました。学園全体で勝ち取った勝利だと実感しております。まだまだ、発展途上の組織ではありますが、続く秋季リーグ戦では、もう一度横浜市長杯に出場し、関東の強豪チームを倒せるよう努力していきたいと思っております。引き続き皆様からの厚いご協力を頂きながら、感謝の気持ちを忘れずに活動して参りたいと思っております。今後、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



神谷千葉市長を表敬訪問し、全国大会出場を報告しました

- ・この度は、創部34年にして初めてとなる千葉県大学野球連盟1部リーグ優勝ならびに第71回全日本大学野球選手権大会に出場することができました。
- ・厳しい練習に耐え、日々目標に向かって努力した学生たちの頑張りが報われた瞬間でもありました。
- ・とても苦しい戦いの中、下を向かかけた瞬間もありましたが、2022年のチームスローガンでもある『勝ち切る』勝つための姿勢を具現化し、勝利を自らの手で掴み取った選手には、感謝の気持ちしか生まれません。
- ・また、学長先生をはじめとする大学関係者の皆様には、千葉テレビ等で放映され、また千葉日報、共同通信のネットニュースで配信されたこともあり、開催期間中に、学外の方を含め1,170人の見学者が来館されました。
- ・【全国大会までの成績】
- ・2021年6月 千葉県大学野球春季2部リーグ優勝(春季リーグ入れ替え戦で勝利 1部リーグへ昇格)
- ・2021年10月 千葉県大学野球秋季リーグ(1部)準優勝
- ・2021年11月 第17回横浜市長杯争奪 関東地区大学野球選手権大会出場
- ・2022年5月 千葉県大学野球春季リーグ(1部)優勝
- ・2022年6月 第71回全日本大学野球選手権大会へ千葉県代表として初出場



# 父母の会会報

## 父母の会会長挨拶

父母の会会長 本田 達之介



日頃より父母の会の活動にご理解とご協力を賜り、役員ならびに事務局一同より厚く御礼申し上げます。

この度、5月に行われました父母の会総会において、令和4年度の会長を仰せつかりました。諸先輩方が育ててきたこの会をより発展できるよう努

めてまいりますのでどうぞよろしくお願いたします。

父母の会の活動は学生や大

学側の様々なニーズに対して支援をしております、主にはクラ

ブ活動や就職活動、大学祭などのイベントの支援などを実施してまいります。しかしなが

らここ数年は新型コロナウイルスの影響により様々な活動が制限されてしまいました。

そのような状況下でもコロナ禍においてできる支援のあり

方に苦悩と工夫を重ね支援をしております。今後はそ

## 支援事業の一部紹介

父母の会では、学生が充実した大学生活を送ることができるよう種々の支援を行っています。

昨年度は、新型コロナウイルス感

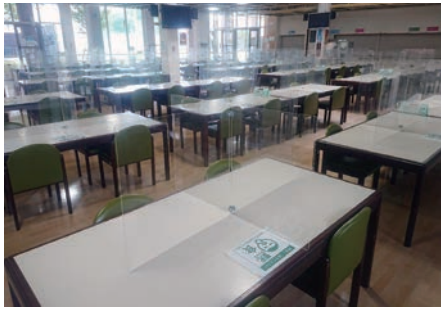


策として、学生食堂のアクリル製飛沫防止パーテーション

また今年度は、校地間移動の学外移動のために学生が

これからの学生のため、そ

ながら支援活動を行ってまいります。



の経緯を踏まえより効果的な支援の在り方を模索してまいりたいと思っております。

効果的な支援を模索する上で大事なことは学生のニーズで

す。そしてこのニーズは常に

変化していくものだと思っ

ています。コロナによって我々の生活様式は一変し、世の中

の仕組みも変わっているから

です。父母の会として学生の

ニーズとのマッチングを常に

意識しながら活動してまいりたいと思っております。

また一つでも多くのニーズ

に応え学生生活の充実に貢献

したいと思っております。

で、活動の拡大に向け少しでも

もご興味のある方は役員として

参画していただけると幸いです。

よろしくお願いたします。

です。

## 学生の皆さんに食糧支援を実施しています

地域連携室・ボランティアセンター共同事業



令和3年10月から、本学「地域連携室」と「ボランティアセンター」が協力の下、4回にわたって、学生の皆さんに「食糧支援」を実施しています。

この取り組みは、コロナ禍により、生活が困難している

学生を支援するため、「フードバンクちば」の全面的な協

力により、希望する千葉市内

食糧が支給されており、本学においてもその支給された食糧を学生の皆さんに支給して

## オリジナル就職支援プログラム『親子就活スタートアップセミナー』

### 『夏季就活塾』

8月9日(火)に3年次生及びその保護者を対象として「親子就活スタートアップセミナー」を開催いたしました。親子で現在の就職活動を知り、就職活動へのやる気を引き出すことを目的としてい

ます。元NHKアナウンサーで、大学生の就職活動に詳しい森吉弘氏に「未来を創る就活」と題して、ご講演をいた

います。

学生に食糧を支給するという初めての試みを行うにあたり、食糧を受け取りに来られるのかといった不安や、食糧が残ってしまった際の扱いについて危惧されましたが、用意した150人分の食糧は毎回あっという間になくなりました。

食糧支援実施日には、支給開始の30分前から学生が並び始め、長蛇の列ができる盛況ぶり、学生の笑顔、活気が溢れ、コロナ禍を吹き飛ばすような明るい雰囲気が見られました。

また、回を重ねるにつれ、「フードバンクちば」に行き、フードバンクの仕組みを学ぶとともに、支給する食糧を仕



だきました。森氏は学生とコミュニケーションをとりながら進行していただき、身近な例え話を用いることで学生を

モチベーションを上げるための

の極意が伝授されました。森

氏の講演に続いて、本学小池

就職部長と短期大学部沢谷就

職部長が自己PRを文章化する

ワークを実施しました。学

生個々の強みや長所を具体的に

を確認し、履歴書やエント

リシートに記入できる文章

とするまでを実践形式で行い

ました。参加学生は皆、真剣に取り組み、短い時間で成長を見せてくれました。

また、8月8日(月)、10日(水)の2日間、1年次生と3年次生を対象とした「夏季就活塾」を開催しました。データを基に企業が求める人材について学んだり、モチベーショングラフを作成して自分自身を改めて整理するなど、就活の現状を理解し課題を明らかにする4つの講座に、短大生を含めて67人が参加しました。

学生の就職活動への取り組みはコロナ感染拡大以降、二極化が進んでいます。就職活動への積極的な取り組みと意欲がとても大切です。本学では1年次生から気軽に参加できる就活イベントを実施し、秋以降も「就活力」ステップアップWeek「業界研究セミナー」などを開催いたします。お子様からの就職活動に関する相談に耳を傾けていただき、就活イベントに積極的に参加するようお願いいたします。

## 大賀ハス開花70周年記念事業に参画しています

### 「ちば産学官連携プラットフォーム」活動報告

千葉市の花である「大賀ハス」は、1951年に千葉市検見川(現・花見川区朝日が丘町)で、大賀一郎博士を中心としたグループによって発見された古代ハスで、今年が開花が成功してから70年になります。



大賀ハスマつり「ぬり絵コーナー」の様子

大賀ハスマつりの期間中、猛暑の中でしたが、4日間で300枚を超えるぬり絵の画像データを集めることができました。

現在11月頃の完成を目指して製作を進めています。



大賀ハスマつり(千葉公園蓮華亭前)の様子

「フードバンクちば」に行き、フードバンクの仕組みを学ぶとともに、支給する食糧を仕

分けるボランティアに参加する学生や、支援当日に、本学にて事前準備をはじめ、支給活動及び後片付けを積極的に行うボランティア学生が出てきています。

今後、2か月に1回程度を目途に、定期的に学生の皆さんに食糧を支給していく予定です。食糧支援を通じて、学生の皆さんの経済的負担が多少なりとも軽減されることを目指すと同時に、ボランティア活動を通じて教育的効果を高めていければと思います。

【支給されている食糧】(一例として)

白米、缶入りパン、レトルト食品、飲料、アメ、フリーズドライ味噌汁など

【支給されている食糧】(一例として)

白米、缶入りパン、レトルト食品、飲料、アメ、フリーズドライ味噌汁など

記念事業の学生委員として「大賀ハス」を次世代に受け継ぐための認知度とシビックプライド向上」を目的に発案し

本学からは、学生13人がPF参加大学・短期大学の学生とともに企画から参加してい



# 同窓会会報

## 令和4年度 同窓会定期総会開催報告

令和4年8月27日(土)に、令和4年度同窓会定期総会が大学1号館208教室で開催されました。

例年であれば7月の最終土曜日に定期総会と懇親パーティーを開催し、母校の現況を知るとともに、同窓生同士の親睦を深める機会となるところですが、今年度もコロナ禍の影響により感染拡大防止の観点から会食を自粛し、定期総会のみ開催となりました。

参加者はコロナ禍の影響により例年に比べ少ない結果となりましたが、欠席連絡でも議題については議長に一任いたしました。

総会後には栗沢同窓会顧問より大学の状況や新しい取り組みなどについて紹介される

会執行部と大学祭実行委員会に所属してあります。学友会執行部では機関誌の発行や学内外の方との折衝をし、大

学祭では、より多くの方に参加していただけるよう、イベント内容や出演者の調整など、刺激的な日々を過ごさせ

てもらいました。

講義は、高校生の頃と変わり、与えられた時間をこなすのでは無く、自身で学びたいこと調べたいことを深掘りし、4年次には卒業論文に取り

組むことができたことは社会人になった今も糧になっていると感じております。

卒業後は、転職を経て都市ガス事業者へ所属し、主に新築集合住宅へ設備機器設置の企画や施工管理をしておりま

す。コロナ禍のため、東京都

に経済学部として平成11年

は当時実施していた入学のガイダンスをするオリエンテーションキャンプで担当していただいた先輩に誘われ、学友



林 政

## 卒業生 紹介

平成15年3月 経済学科卒業



とともに、山口事務局長より

本学の新型コロナウィルス感

染対策への取り組みについて

報告されました。

次年度の開催はコロナ禍の

影響によりまだ先が見えない

状況となっておりますが、開

催が決まった際には、是非旧

友と連絡を取り合い母校へお

越しください。同窓会事務局

一同皆様とお会いできることを心よりお待ちしております。

## 新任教員からのメッセージ



岡田 慎太郎

本年度より着任しました岡田慎太郎です。本学では会計系の科目を担当します。

私は国内外の金融機関や監査法人系コンサルティング会社において、経営管理や内部

監査に係る業務に従事してきました。仕事を続けながら大学院にて研究活動を進め、学位を取得しました。会計は事業の言語と言われます。会計を学ぶことを通じて、皆さん

がやりたい仕事の実現に向けて、一緒に考えていきたいと思っています。

さて、私は皆さんには是非、数字に強くなってほしいと思

っています。新聞やTVでは様々な経済や経営に係る事

現代企業論の科目を担当しています。現代の企業は、様々な組織や人々に及ぼす影響に

対して、社会的な責任を負っています。特に、近年では、

将来世代に対する責任の重要性が高まっています。

このような考え方は、企業だけに限らず、私たち個人にも適用できます。では、私

たちは、誰に対して責任を負っているのでしょうか。色々な人々がいると思いますが、「過去の自分」と「未来の自分」を忘れてはいけません。過去

の自分が思い描いた大学生活を送ること、未来の自分が振り返った時に悔いの残らない大学生活を過ごすこと、この

ような責任を「今の自分」が果たしていく必要があるのです。このような認識を持つことで、より有意義な大学生活を過ごすことができると

思います。

近年、AIを中心とした社会変革期が迫っています。AIやデータサイエンスと聞く

と理系のイメージを持つ方も

しれません。社会に普及するフェーズでは文理関係なく

身に付けておくべき素養となるでしょう。データサイエンスの素養は、経済はもちろん

多岐です。例えば自身の研究では、データの処理・グラフ化・グラフの解釈などデータサイエンスの素養が必要で

し、経済・経営においても必要となる素養だと思

います。

このように考え方は、企業だけに限らず、私たち個人にも適用できます。では、私

たちは、誰に対して責任を負っているのでしょうか。色々な人々がいると思いますが、「過去の自分」と「未来の自分」を忘れてはいけません。過去の自分が思い描いた大学生活を送ること、未来の自分が振り返った時に悔いの残らない大学生活を過ごすこと、この



大島 一輝

本年度から着任しました大島一輝です。主な担当科目は、法学入門、経済法などの法律系科目です。

経済学部なのに法律系科目が必要?と思われる方もいるかもしれませんが、経済活動は、実に多くの法律と密接

に結びついています(民法、独禁法、商法、会社法……)。

経済活動には、多くの登場人物がいて、互いの利害がぶつかる可能性があるので、利害調整のために法律が必要になります。法律を学ぶと、どんな

登場人物がいて、彼らが何を

目指して活動しているのか、

どんな場面でトラブルが起

りやすいのか、といった経済

社会の動きが見えてきます。

皆さんには、ぜひ法律系科目も積極的に履修していただき、多角的に経済を学んでほしいと思います。



## 課外活動紹介 目標は 県2部リーグ昇格 硬式テニス部

現在千葉経済大学では部・同好会含め26の団体が課外活動を行っています。その中から今回は硬式テニス部をご紹介します。

同部の特徴は公式戦に積極的に挑戦していること。「今年エントリーした公式大会は

ここまで9大会。エントリーできる大会はすべてエントリーして試合経験を積みみたいという意欲で取り組んでい

ます。近年、AIを中心とした社会変革期が迫っています。AIやデータサイエンスと聞く

と理系のイメージを持つ方も

しれません。社会に普及するフェーズでは文理関係なく

身に付けておくべき素養となるでしょう。データサイエンスの素養は、経済はもちろん

多岐です。例えば自身の研究では、データの処理・グラフ化・グラフの解釈などデータサイエンスの素養が必要で

し、経済・経営においても必要となる素養だと思

います。

このように考え方は、企業だけに限らず、私たち個人にも適用できます。では、私



田所 裕康

「データサイエンス入門」など情報系科目を担当している田所裕康です。自身の研究

は、惑星科学(オーロラなどの自然現象)を対象とし、衛星などの観測データ解析やシミュレーションを手法として

ここまで9大会。エントリーできる大会はすべてエントリーして試合経験を積みみたいという意欲で取り組んでい

ます。近年、AIを中心とした社会変革期が迫っています。AIやデータサイエンスと聞く

と理系のイメージを持つ方も

しれません。社会に普及するフェーズでは文理関係なく

身に付けておくべき素養となるでしょう。データサイエンスの素養は、経済はもちろん

多岐です。例えば自身の研究では、データの処理・グラフ化・グラフの解釈などデータサイエンスの素養が必要で

し、経済・経営においても必要となる素養だと思

います。



藤原 達也

今年度より着任した藤原達也です。専門領域は企業倫理や企業の社会的責任であり、

コートでの練習はもちろん、トレーニングルームを活用した筋力アップトレーニング、

大学外周のランニングや下半身を鍛えるための縄跳び、校舎階段を利用したダッシュ練習など、大学施設を活用した

練習メニューは学生が自身たちで考え、試行錯誤しながら決めているそう。老朽化したコートやネットなど、練習環境は決して恵まれているとは

いえませんが、「校舎の隣にコートがあり、授業後すぐに練習できるのは本学ならでは。とてもありがたいです」

と部員たちは口を揃えます。

目下、最大の悩みは部員不足。「公式戦出場には最低12

名の選手が必要なのですが、現在部員は8名。一人がシングルスにもダブルスにも出場して対応している状況を変えていきたいです。また、いつも同じ相手では実践力が積めないで、練習相手の確保も課題です。少しでもテニスに興味のある入部希望者はもちろん、テニス経験のある同窓生の方も、ぜひテニスコートを訪ねてください!」

現在の目標は、来春行われる県リーグ戦で3部から2部へ昇格すること。目標に向かい、工夫しながら努力を重ねている硬式テニス部を、ぜひ応援ください。





# 令和4年度 千葉経済大学 地域総合研究所主催 公開講座「オープンアカデミー」の開催について

地域の皆様から、毎年好評をいただいている本学「地域総合研究所」主催の「公開講座」(オープンアカデミー)は、今年度で21年目を迎えます。

今年度は、「文化・教養コース」と大学院紹介プログラムと題し「大学院生・ビジネスパーソン向けコース」の2つのコース、計9つのプログラムを準備しました。

本学の在学学生をはじめ、卒業生、保証人(父母等)の皆様どなたでも申込ができます。皆様、お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

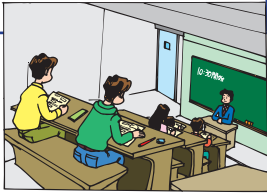
区分	回数	日時	内容・担当者
文化・教養コース	1	10/15 (土)	「千葉市動物公園のご紹介」-動物園の社会的存在意義とその課題を踏まえた各種取り組みについて- (千葉市動物公園園長 楠木 一誠氏)
	2	10/29 (土)	学芸員の語る千葉市美術館の魅力 (千葉市美術館 学芸課長 松尾 知子氏)
	3	12/17 (土)	鉄道車両のデザインって意外と面白い (本学非常勤講師 横井 健二)
	4	12/24 (土)	年末年始における日米の食文化 (本学非常勤講師 奈良 禎子)
	5	1/14 (土)	教養としての「民俗学」入門 (本学教授 菅根 幸裕)
	6	2/4 (土)	「幕張の浜」から始まる未来の千葉 (Aqua Dream Project 代表 小亀 さおり氏)
	7	3/4 (土)	はじめての「論語」 (本学非常勤講師 山本 善彦)
大学院生・ビジネスパーソン向けコース	1	1/21 (土)	大学院紹介プログラム① マネジャーのための経営学(再)入門 -知っておくと有効な実務に活かせる理論とは- (本学准教授 塗茂 克也)
	2	1/28 (土)	大学院紹介プログラム② 「コーポレートガバナンスと財務報告」 (本学教授 岡田 慎太郎)

※各回ともに10:30~12:00までとなります。  
※各回ともに定員30人となります。(申込制)

### 【申込方法】

下記①から③のいずれかでお申し込みください。

- ① 電話にて (043-253-9115 学務課宛て)
- ② QRコードにて
- ③ Eメールにて:gakumu-15@cku.ac.jp (住所、氏名、電話番号、希望講座名、申込人数を記載)



第35回千葉経済大学 大学祭実行委員会 twitterアカウント

第35回千葉経済大学大学祭につきまして、参加対象を学生に絞り対面開催の形式で準備を進めております。毎年楽しみにしてくださっている皆様には、誠に心苦しいこととなっております。誠に申し訳ありません。

現在、11月19日(土)の1日開催とし、感染対策等を十分に行った上でキッチンカーを呼んだり、コロナ禍前のように学生の出席等の対面企画を行う予定です。また、今回は「恩故知新」今、ここから「をテーマとし、大学祭に関わるすべての人への恩(感謝)の気持ちを忘れず、対面

大学祭実行委員長 (経営学科4年) 寺田 真子

## 大学祭 情報

が、今後の社会情勢等を鑑みつつ、準備を行って参りますので何卒ご理解賜りますようお願い致します。

現在、11月19日(土)の1日開催とし、感染対策等を十分に

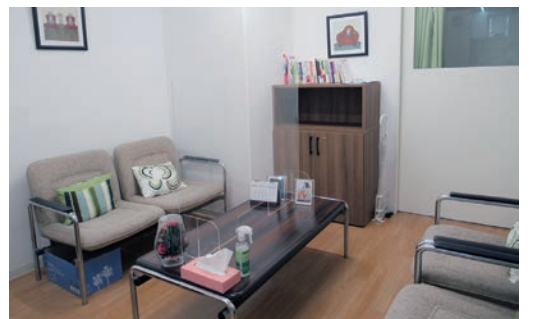
でもコロナ禍前とは違う、多くの学校行事等を経験できなかった学生が安心して楽しめる大学祭を創りあげていきたいと考えています。最後に大



大学生の年代は、保護者から少しずつ離れて「自分とは何か」を模索し、悩みが増える時期です。そのため、大学生はストレスを溜めやすい時期でもあり、過度な悩みやストレスは、心身の不調やこころの病につながるので注意が必要です。

## 大学生のこころの健康と支援の必要性 -保護者へのメッセージ-

学生相談室運営委員会



参考に、学生に変化が見られて心配な場合は早めの対処を勧めさせていただきます。

ストレス対処の仕方には、休養や他者への相談などがあります。学生の相談内容によっては、身近な相談相手(親、友人)に話を聞いてもらうことも有効です。そのような場合には本学の学生相談室を勧めさせていただきます。また、学生相談室ではお子様についてのご心配や対応の仕方など、保護者の方のご相談もお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

本学の学生相談室は週2回開室しています。火曜日には男性カウンセラー(鈴木敦)、

木曜日は女性カウンセラー(鈴木水季)が在室しています。学生相談室に来室される学生の相談内容は、学業、課外活動、人間関係、進路、自身の性格など多岐にわたっており、どのような相談にもカウンセラーはじっくり耳を傾けます。ご本人の要望や課題に合わせてカウンセラーを選択することもできますので、一度足を運んでみてください。

学生相談室の利用方法等の詳細は、本学ホームページの「学生相談室」をご参照いただけますと幸いです。



学生食堂(オアシス)の混雑緩和とバラエティーに富んだメニューの提供、学生へのサービス向上のため、お昼を中心にキッチンカーが出店しています。

出店は月曜日から金曜日の平日に1台から2台、場所は、大学2号館連絡通路下スペースと短期大学部棟入口前の2か所に出店しています。

キッチンカーを導入した当初は、1日1台で、ランチ弁当やクレープ、うどんなどの販売をしていました。2016



年に短期大学部が大学敷地内に校舎を新築、移転に伴い学生食堂(オアシス)の利用者も増え、キッチンカーの出店を増やして、ランチ系(天津飯、海鮮焼きそば、からあげ、チャーシュー丼、ロコモコ、マールボー丼、ランチ弁当、まぐろ&しらす丼)と軽食系(フルーツ・ソース系クレープ、ジャンボホットドック)メニューを幅広く提供しています。

短期大学部棟の学生ホールでは、月2回社会福祉法人で製造されたパンを販売しています。

キッチンカーと併せて学生の皆さんにご利用いただきましたと思います。

また、出店者の中に附属高校を卒業された先輩が活躍されていますので、応援よろしくお願いたします。

学生の皆さんからいただく感想や要望を取り入れながら、今後も厚生施設の充実など継続してまいります。

